

- (8) 車中の非常信号や消火器は緊急の場合以外は絶対に手を触れない。
- (9) 車中の飲食は指示された時間以外はしない。
- (10) バスの中では、ガイドさんの説明をよく聞き、さわがない。
- (11) 窓から手や頭を出すことは絶対にしない。
- (12) 窓側の席は、時々交代する。
- (13) 窓から外の人に話しかけたり、ひやかしたりするような行為はやめる。
4. 見学中
- (1) 説明をよく聞くために、班ごとに、静かに敏速に行動し、ばらばらにならないようにする。
 - (2) 説明中は私語をやめてよく聞き、要点はメモするようになる。
 - (3) ガイドさんに不快感を与えるような冗談やヤジなどとばさない。
 - (4) 定められた見学コース以外の所には行かない。
 - (5) 集合・解散は指示に従って敏速に行う。
 - (6) 見学する場所の規則をよく守り、一般参観者の迷惑にならないように十分注意する。
 - (7) 美術品に手をふれたり、落書きなど絶対にしない。
 - (8) 写真は説明を聞いてからにする。
 - (9) いかなる時も、グループまたは班単位で行動し、単独

五
四
外

- 行動はとらない。
- (10) 整列・行進は原則として男女各2列で、男子先頭、班ごとに並ぶ。
5. 宿舎内
- (1) 自分の部屋の番号や位置をよく憶えておく。
 - (2) はき物は下駄箱に洗たくバサミでとめ、整頓しておく。
 - (3) 室内の整理整頓、清掃を励行し、協力してよい環境づくりに努力する。荷物は班ごとに整理しておく。
 - (4) 宿舎内の指示は、放送による場合が多いので、合図があったら静かにして聞きもらさないようにする。
 - (5) 従業員の人の指示をよく聞き、迷惑をかけないように心がける。
 - (6) 貴重品は班ごとにまとめて、係の先生にあずける。
 - (7) 自分の部屋、階段、通路、非常口など、退避訓練によって、班長を中心に確認しておく。
 - (8) 宿舎内の施設や道具は大切に扱い、こわさないようにする。もしあやまってこわした時は、自分から申し出て、指示をうける。
 - (9) 宿舎内の間食も、きめられた時間内に、指示によってとる。
 - (10) 食事は、部屋ごとに食事係の指示に従って、配膳、あいさつ、後片付けをし、だらしのない食べ方をしない。また、なるべく食べ残しをしない。